



平成26年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 不二越

コード番号 6474 URL <http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 本間 博夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長

(氏名) 薄田 賢二

TEL 03-5568-5210

四半期報告書提出予定日 平成26年10月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年11月期第3四半期の連結業績(平成25年12月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年11月期第3四半期	163,292	27.2	14,446	77.1	13,798	82.9	7,617	123.4
25年11月期第3四半期	128,351	△0.6	8,159	△3.5	7,544	7.4	3,409	△9.8

(注) 包括利益 26年11月期第3四半期 9,579百万円 (△25.1%) 25年11月期第3四半期 12,786百万円 (200.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年11月期第3四半期	30.64	—
25年11月期第3四半期	13.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年11月期第3四半期	229,614	89,421	36.9	340.64
25年11月期	207,916	81,360	37.1	310.23

(参考) 自己資本 26年11月期第3四半期 84,675百万円 25年11月期 77,121百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年11月期	—	0.00	—	6.00	6.00
26年11月期	—	0.00	—	—	—
26年11月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年11月期の連結業績予想(平成25年12月1日～平成26年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	215,000	22.4	19,500	58.0	18,500	58.1	10,500	56.6	42.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年11月期3Q	249,193,436 株	25年11月期	249,193,436 株
26年11月期3Q	616,595 株	25年11月期	595,144 株
26年11月期3Q	248,587,427 株	25年11月期3Q	248,609,389 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成25年12月1日～平成26年8月31日)の当社グループをとり巻く環境は、国内の足下では消費税引き上げの影響などから一部に弱さも見られるものの、海外の自動車生産が堅調に推移するとともに、北米・中国をはじめとした海外市場の伸張を受けて、引き続き緩やかに回復しております。

このような状況のもと、当社グループは、工具、工作機械、ロボット、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての特長を活かし、顧客に多様なソリューションを提供してまいりました。そして、海外の現地顧客を中心とした新規開拓や、新商品の投入、既存商品のラインナップの拡充にとり組むとともに、第1四半期から在外子会社の決算期変更を行なった結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、1,632億92百万円と前年同期に比べ27.2%の増収となりました。このうち、国内向けの売上高は891億81百万円(前年同期比15.5%増)、海外売上高は741億10百万円(同45.0%増)であります。

利益面につきましては、生産性の向上をはじめとしたトータルコストダウンの成果をとり込み、営業利益は144億46百万円(前年同期比77.1%増)、経常利益は137億98百万円(同82.9%増)、四半期純利益は76億17百万円(同123.4%増)となりました。

なお、連結子会社のうち、在外子会社については、従来9月30日現在の財務諸表を使用しておりましたが、当連結会計年度より11月30日現在の財務諸表を使用することに変更しております。この変更により、在外子会社については、当第3四半期連結累計期間は11ヶ月となっております。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

- ①機械工具事業では、自動車や航空機、産業機械分野における国内外の需要とり込みに加え、工具やロボットの新商品投入が奏功し、機械工具トータルの売上高は536億69百万円(前年同期比14.1%増)となり、営業利益は50億48百万円(同28.7%増)となりました。
- ②部品事業につきましては、自動車や建設機械分野の需要回復、新規開拓などにより、部品トータルの売上高は964億22百万円(前年同期比34.9%増)となり、営業利益は79億57百万円(同139.8%増)となりました。
- ③その他の事業につきましては、特殊鋼の需要回復により、売上高は132億円(前年同期比34.1%増)、営業利益は14億12百万円(同52.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、2,296億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ216億97百万円増加しました。主として、受取手形及び売掛金が74億72百万円、たな卸資産が73億89百万円、有形固定資産が49億51百万円増加しております。

負債合計は、1,401億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ136億37百万円増加しました。主として、借入金が増加し98億91百万円、支払手形及び買掛金が79億55百万円増加し、社債が44億円減少しております。

純資産合計は、894億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ80億60百万円増加しました。主として、利益剰余金が61億25百万円、為替換算調整勘定が15億29百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、国内景気の減速懸念は残るものの、北米や新興国市場を中心に、自動車や建設機械、航空機分野の需要拡大が見込まれ、総じて堅調に推移する見通しであります。

当社グループとしましては、中長期的な需要の拡大が期待できる北米・新興国市場に軸足を置き、販売・サービス、製造・調達、研究開発の各面で体質改善を推しすすめ、商材・ラインナップの拡大、新しいビジネスチャンスの創出、工程改善、海外調達の推進など抜本的なコスト改革にとり組んでまいります。そして、業績の一層の向上と、安定した収益基盤の確立に努めてまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

連結子会社のうち、在外子会社については、従来9月30日現在の財務諸表を使用しておりましたが、当連結会計年度より11月30日現在の財務諸表を使用することに変更しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,591	19,159
受取手形及び売掛金	39,896	47,369
商品及び製品	17,601	19,865
仕掛品	10,100	12,142
原材料及び貯蔵品	7,746	10,829
その他	7,300	7,605
貸倒引当金	△101	△109
流動資産合計	101,135	116,863
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	28,803	28,772
機械装置及び運搬具(純額)	38,472	42,310
その他(純額)	15,078	16,222
有形固定資産合計	82,354	87,305
無形固定資産		
	716	820
投資その他の資産		
投資有価証券	18,312	18,349
その他	5,412	6,290
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	23,709	24,624
固定資産合計	106,780	112,750
資産合計	207,916	229,614
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	38,918	46,873
短期借入金	2,104	16,816
未払法人税等	2,850	2,645
その他	35,419	30,250
流動負債合計	79,292	96,585
固定負債		
社債	20	—
長期借入金	31,308	26,486
退職給付引当金	6,626	6,960
役員退職慰労引当金	26	30
負ののれん	12	3
その他	9,269	10,126
固定負債合計	47,263	43,607
負債合計	126,556	140,193

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,561	11,561
利益剰余金	48,527	54,653
自己株式	△199	△213
株主資本合計	75,964	82,076
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,094	7,080
為替換算調整勘定	△4,744	△3,214
在外子会社年金債務調整額	△1,192	△1,266
その他の包括利益累計額合計	1,157	2,599
少数株主持分	4,238	4,745
純資産合計	81,360	89,421
負債純資産合計	207,916	229,614

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年8月31日)
売上高	128,351	163,292
売上原価	101,682	126,832
売上総利益	26,669	36,460
販売費及び一般管理費	18,510	22,014
営業利益	8,159	14,446
営業外収益		
受取利息	37	36
受取配当金	223	356
負ののれん償却額	11	8
持分法による投資利益	20	40
為替差益	377	36
その他	491	581
営業外収益合計	1,163	1,060
営業外費用		
支払利息	932	816
売上割引	300	378
その他	544	512
営業外費用合計	1,777	1,707
経常利益	7,544	13,798
特別利益		
固定資産売却益	7	16
投資有価証券売却益	384	—
ゴルフ会員権売却益	8	—
特別利益合計	400	16
特別損失		
固定資産売却損	6	—
固定資産除却損	44	87
投資有価証券評価損	—	2
独占禁止法違反に係る課徴金	509	—
独占禁止法等関連損失	—	1,174
海外子会社税務関連損失	628	—
特別損失合計	1,189	1,265
税金等調整前四半期純利益	6,755	12,550
法人税、住民税及び事業税	3,023	4,480
過年度法人税等	334	—
法人税等調整額	△206	122
法人税等合計	3,152	4,603
少数株主損益調整前四半期純利益	3,603	7,946
少数株主利益	193	329
四半期純利益	3,409	7,617

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,603	7,946
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,247	△18
為替換算調整勘定	6,219	1,674
在外子会社年金債務調整額	△294	△73
持分法適用会社に対する持分相当額	10	50
その他の包括利益合計	9,183	1,632
四半期包括利益	12,786	9,579
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,067	9,059
少数株主に係る四半期包括利益	719	519

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	47,054	71,455	9,841	128,351	—	128,351
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,463	464	5,577	7,504	(7,504)	—
計	48,518	71,920	15,418	135,856	(7,504)	128,351
セグメント利益	3,921	3,318	928	8,168	(9)	8,159

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年12月1日 至平成26年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	53,669	96,422	13,200	163,292	—	163,292
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,007	602	6,274	9,884	(9,884)	—
計	56,676	97,025	19,474	173,176	(9,884)	163,292
セグメント利益	5,048	7,957	1,412	14,418	27	14,446

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。